

事務事業名		介護保険制度普及事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり				担当組織	担当部	健康医療部	担当課	介護保険課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり				担当係	介護サービス係	担当課長名	藤田 清信	
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 介護保険サービスの充実と介護予防の推進				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
	19640	介護(保)	1	4	1	介護保険制度普及事業				
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H12年度～ 年度		根拠法令 条例等	介護保険法				
						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
						任意的事業・義務的事業		義務的事業		
						実施方法		直営		
					事業分類		広報・広聴・啓発事業			
					リーディングプロジェクト		該当なし			
					市長マニフェスト		2-9			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
市民に介護保険制度を理解してもらうため、次の事業を行う。 ・「広報さの」に特集を掲載するとともに、随時必要な記事を掲載し、全戸配布する。 ・制度を解説したパンフレットを作成する。 ・町会や各種団体へ、制度の説明を行う。			市民に介護保険制度を理解してもらうため、次の事業を実施した。 ・「広報さの」に特集を掲載した。1回 ・制度を解説したパンフレットを作成した。 ・各種団体へ、介護保険制度に関する説明を行った。 出前講座(佐野市消費者友の会他)3回							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			広報紙への特集号掲載回数	回	1	1	2			
			パンフレット印刷部数	部	9,000	10,000	10,000			
			説明会等回数	回	5	6	6			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市民			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			市人口	人	123,055	122,141	121,214	120,287	119,359	
			(住民基本台帳による各年10月現在)							
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
目的			介護保険制度の趣旨普及を図り、市民に理解を高めてもらう。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
				パンフレット作成(配布)部数	部	9000	10000	10000		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
65歳以上の要介護高齢者等が、必要な時に適切な介護保険サービスが受けられるようにする。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			地域密着型サービス施設設置箇所数	箇所	41	44	45	46	47	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円		328		348		545				
	一般財源	千円										
	事業費計(A)	千円		328		348		545		0		0
	事業費の内訳	千円	印刷製本費	328	印刷製本費	348	印刷製本費	545				
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1						
		のべ業務時間	時間	60	60	60						
	人件費計(B)	千円	233	236	236		0				0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	561	584	781		0				0	

事務事業名	介護保険制度普及事業	担当部	健康医療部	担当課	介護保険課	担当係	介護サービス係
-------	------------	-----	-------	-----	-------	-----	---------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成12年4月に介護保険法が施行され、介護保険制度が開始された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成17年に介護保険制度全般の見直しが行われ、平成21年7月、平成23年6月にも一部改正が実施された。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成22年度にパンフレットを全戸配布したことで、研修等で使用したい旨など好評を得た。また、ホームページに事業者一覧を掲載し、便利になったが、地図も掲載できないかとの要望もあるが、事業者数が多く、また広域のため、難しい状況にある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	平成22年度にパンフレットを全戸配布したことで、研修等で使用したい旨など好評を得た。また、ホームページに事業者一覧を掲載し、便利になったが、地図も掲載できないかとの要望もあるが、事業者数が多く、また広域のため、難しい状況にある。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	介護保険制度の趣旨普及を図り、市民に理解を高めてもらうことは、65歳以上の要介護高齢者等が、介護予防も含み、必要な介護保険サービスが受けられることにつながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	介護保険法で定められた制度の趣旨普及を図ることは、保険者としての市の役割である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	介護保険制度は、高齢者だけでなくその家族等を含めて趣旨普及を図る必要があることから、市民に理解を高めてもらう必要があり対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	広報紙は年1回特集号の他に随時情報を掲載している。また、各種団体からの要望に応じ、介護保険制度の説明を行い、趣旨普及を図っている。しかし、限られた予算の中で、より以上の啓発等はできない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	介護保険制度の趣旨普及を図るために、パンフレットの作成については、内容や仕様(頁数、紙質、色数等)、作成部数等を検証し、内容の充実とコスト削減に努める。人件費については削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	公的な介護保険制度の普及経費である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	介護保険制度制度が廃止になれば、啓発事業も終了する。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			